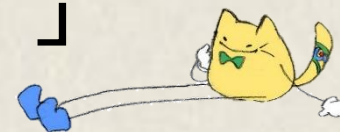


生徒5名 本音でトーク！

座談会テーマ「済美平成はこんな学校です！」

場所 図書館
実施日 2025年2月19日(水)

参加者 (座談会実施時5年生)



Nさん

Oさん

Wさん

Aさん

Hさん

生徒会役員(副会長)として活躍。県外から入学。

中央委員(学級委員)長として活躍。元卓球部。

かるた部所属。図書委員長を務める。

3,4年時、生徒会執行部。体育委員長を務める。

卓球部所属。美化清掃委員長、緑化計画を推進。

◇入学して最初驚いたことは何ですか？

N 私は小学校の時にロイロノートを知らなかったのですが、今ではロイロノートを使って休日に先生方に質問することができて、とても便利だと思います。



O 1年生の頃、小学校のテストでは勉強しなくても対応できましたが、入学してから最初に受けたテストで勉強しないとイケないことを実感しました。

W 小学校では冷房や暖房がなく、この学校に入学してから設備が整っていることに感動しました。

A 小学校では5時間授業や6時間授業で45分授業だったのですが、この学校では土曜日にも授業があり、7時間目がある日もあって、50分授業でした。これからやっていけるのか不安でしたが、今では当たり前のように感じています。

H 小学校の頃、中学校というものが未知の存在で、先生も先輩も怖いと思ってビクビクしながら入学しました。しかし、実際には先生も先輩も優しく、小学校の時よりも距離が近くて驚きました。

◇2年生が主体となり新入生を迎える「ようこそ集会」で印象に残ってることを教えてください。

N 私たちが1年生の時は分散登校が始まったので、実際にようこそ

集会は経験していません。2年生の時に教室でそれぞれチームに分かれて行いました。コロナの影響で友人関係を築くのが難しい状況だったので、例えば朝読書の時間に短い10分間で、みんなで集まる機会を作ったかどうかという提案を紹介しました。そのレクリエーションゲームは、実際に小学校の時にあったことを活用しました。半分くらいは上手くいったと思います。

O 自分が1年生だった時によこそ集会をやったか覚えていないんですけど、新しい1年生が入ってくる時に、先生紹介シートを作成しました。コロナの制限がある中で集まらない時も、なるべくこの学校のことを知ってもらおうと頑張りました。先生紹介には、名前、プロフィール、そして一言を記載しました。面白い先生が多いんですよ。

W 私が2年生の時には、1年生にロッカーの整理方法を教えました。例えば、アリーナシューズはここに置くなどの基本的なことを指導しました。



ようこそ集会(教室で実施)

A 2年生の時には、1年生に学校の、どこに何があるかを説明する地図を作りました。大きな紙に写真を入れて、ここには何がある、何をすることということを教えました。その際、ここをポイントにするといいという点も伝えました。

H 私は1年生、2年生のようこそ集会の記憶がぼやっとしていますが、Wさんと一緒にロッカーの整理を組み立てたことを覚えています。

◇スポーツカーニバル（体育祭）の役割とリーダーとして成功させていくために取り組んだことを教えてください。

N 私は5年生のときに初めてパフォーマンス部門に参加しました。それまで3年生、4年生の時は応援部門だったので、今年は初めてでした。パフォーマンス部門では使用曲数が多いため、その振り付けを後輩に教えるのが不安でした。でも、踊れない後輩に対して、4年生だけでなく、振りを覚えている人たち全員で教え合いました。その結果、つながりが増えたと感じました。



応援部門

O 応援部門を選んだ理由は、応援長について行きたいと思ったからです。私は3年生、4年生ではパフォーマンス部門を、5年生では応援部門を担当しました。5年生の応援部門では、まず応援演舞を作るところから始めました。後輩に教える際に、自分たちがしっかり演舞できないと教えられないことを実感しました。また、応援以外の仕事もあり、教えることに苦労した面もあります。



パフォーマンス部門

W 私は3年生から5年生までずっと応援を担当しました。3年生、4

年生の時に感じた、待ち時間の無駄や低学年も目立ちたいという気持ちを考慮し、自分たちが企画するときは1年生も前面に出るような場面を作りました。体操服だけでなく、扇子などのアイテムを取り入れるなど工夫しました。



装飾部門

私の姉がこの学校の卒業生で、ずっと応援部門をやっていたので、私もそれに憧れて応援部門を選びました。姉が買った学ランも使いたかったです。

A 3年生、4年生ではパフォーマンス部門、5年生では応援部門を担当しました。大変だったことは、応援の演舞構成や演舞を考えることと後輩に教えることでした。得意な子と得意でない子がいるので、教えることに苦労しました。振りはネットから引っ張ってきて、変更を加えて作りました。

私は体を動かすことが好きなので、パフォーマンスの経験を生かして新しいことをしたいと思い、5年では応援を選びました。

H 私は3年生から5年生まで応援部門で活動しました。普段関わることの少ない先輩や後輩との交流を深めることができました。5年生ではリーダーとして後輩を引っ張りつつ、それまでの先輩たちの教え方を参考にしながら頑張りました。特に、正しく伝えることが意外と難しかったです。

◇リーダーを経験して、初めて気づいたこと、あるいは苦労したことなどを教えてください。

N 私は前期課程 3 年生から 3 年間、生徒会役員として活動してきました。3 年生や 4 年生の頃に、先輩たちが執行部の準備に時間をかけ、スケジュールを共有して進めていたことを見て、5 年生になったら私も忘れずにやらなきゃいけないことだと気づきました。自分でタブレットのリマインダーにやるべきことをまとめて管理し、それをみんなで共有するために、今年から週に 1 回、毎週火曜日に定例会を始めました。これで情報の共有ができ、忘れることが少なくなりました。

O 自分は中央委員会の議長をやっています。中央委員とは学級委員長のような役割で、各クラスの中央委員をまとめる役割です。まず自分がしっかりしていないといけないと感じて責任を持って取り組んでいます。また、生徒会役員と関わりながら、生徒会の業務や学校行事の運営をしてきました。特にスポーツカーニバルでは、中央委員会は記録係を担当し、得点の管理などをしました。間違うと大変なので、慎重に進めました。

W 図書委員長になった理由は、この学校のためになることがしたいと思ったからです。実際に委員会に入り、自分に何ができるか考えたとき、平成祭の時の企画で毎年やっている古本バザー（NOW HON SALE）がありました。今年は図書委員が各クラスを回って訪問回収を始め、例年以上の



NOW HON SALE

本を集めることができました。また、論文活動で図書館キャラクターの「ニャイブラリー」を 3D プリンターで作成した 3 年生の協力を得て、3D ニャイブラリーを作成。これを平成祭で販売し、売り上げも過去最高となり、寄付をすることができました。

A 体育委員長として、クラスマッチの運営を担当しました。年に 2 回のクラスマッチに向けて 2 ヶ月前から競技を決め、ルールブックを作成しました。多くの生徒と体育の先生方と話し合いました。当日は体育委員がほとんど運営を行い、大変でしたが楽しかったです。男子はサッカー、女子はバスケットボールが行われ、公式のルールに少し変更を加えて運営しました。

H 美化清掃委員長として、校内に緑を増やす緑化計画を引き継ぎました。今年度は先輩が育て始めたオリーブやローズマリーに加えて、新しい植物を増やす計画を立てました。先生方や校務員さんからアドバイスをいただき、計画を作り、新



渡り廊下の緑化

たにクリスマスローズを育て始めました。さらに、トイレの手洗い場につる性の植物アイビーを水耕栽培で設置し、少しでも癒しの空間になるようにしました。管理が難しく、チェック表を作るなど試行錯誤しましたが、友達からも「かわいい」「花が咲いてるね」といった嬉しい声が聞けて良かったです。それ以外にも、美化清掃委員として学校の掃除用具の点検や、自動販売機横にあるペットボトル用回収箱の分別整理なども行っています。分別ができていないことが多いので、確認して分別し直す仕事も担当しました。

◇学年を超えて関わる行事などで、先輩と後輩が関わったことで、プラスになった経験は？

N 私は生徒会活動について話します。5年生でしかできない仕事内容がいくつかありますし、今年は生徒会役員の経験者が少なかった上、自分もあまり覚えていない部分がありました。そこで、元生徒会役員だった先輩や卒業生の先輩方に相談しました。親身に相談に乗ってくれて、気持ちが楽になりました。特に後輩の指導や行事に対するアドバイスをいただきました。例えば、卒業生のための「おめでとうイベント」がうまくいかないときに、どう対処するべきか相談しました。



おめでとうイベント

O 僕は後輩について話そうと思います。卓球部だったんですが、先輩と関わる機会が多かったです。今の後輩たちはとても人懐っこくて、休日に勉強を教えたり、一緒に出かけたりしました。また、論文活動の手伝いもしました。後輩たちと関わる中で、彼らの成長を見守りながら、自分の思い出も作ることができました。

W 私はかるた部に所属しています。最近新しく設立された部なので、人数が少ないです。でも、後輩たちの中には非常に強い子もいます。他の学校と交流試合を行うことは難しいですが、部内でお互いを高め合って結果を出そうと頑張っています。大会もあり、昨年は全国大会にも出場しました。



かるた部（対外試合）

A 私は元々テニス部に所属していましたが、生徒会執行部を3年生、4年生でやっていました。その際、先輩との関わりが強まり、勉強を教えてもらったり、遊びに誘われたりして、人間関係が広がりました。テニス部は2年生の終わり頃に辞めて、その後、生徒会執行部に入って活動を続けました。後輩としてどのようにふるまうべきか学びました。

H 部活や様々な関わりを通じて知り合った先輩や後輩たちと、廊下で手を振り、話しかけてもらえるのがとても心温まります。前期課程2年生の時には卓球部の副キャプテンや女子キャプテンとして活動しました。学年を超えて一緒に取り組む中で、先輩から教わったことを後輩に伝えることで、自然にフレンドリーな関係が築けました。



◇済美平成のいいところは？

N 私は今、世界史を選択しています。世界史のクラスは日本史より人数が少なく、14人くらいです。小規模なのでアットホームな雰囲気になりやすく、授業中わからないことがあればみんなが質問を投げ合う感じです。専門分野ごとに例えば中国史やヨーロッパのルネサンス、政治経済に詳しい人がいて、その話を聞くのが刺激になります。また、私は世界地図と国旗が好きで、小さいころはトイレとお風呂にはずっと世界地図を貼っていました。行ってみたい場所はニュージーランドのテカポです。

O 授業中、先生が授業とは直接関係ない話をしてくれる時があって、

なごやかな雰囲気によくなります。勉強を始める前に気分を上げてくれるので授業が好きです。特に地理の授業が好きですが、点数が取れるかどうかは別問題です。

W 私は学思館という自習室が気に入っています。6年生以外が使う自習室で、放課後や休日に利用しています。塾に通っていない私は家で集中するのが難しく、ここをよく使っています。クラスメイトと一緒に勉強することで、集中しやすく、休憩時には話すこともできて楽しいです。1年生から使える場所で、4年生の頃から行くようになりました。担任の先生が勧めてくれました。

A どの先生も優しく、どの教科の先生でも質問に対して答えてくれるのが良いところです。特に数学ですが、今持ってもらっている先生でなくても、昨年などの先生でも質問すればすぐ答えてくれます。

H 英語の授業で、年に数回プレゼンテーションをする機会があります。1年生の頃から始まり、最初は人前で話すのも苦手でしたが、だんだん慣れて抵抗感がなくなりました。毎回プレゼンテーション前に原稿を考える際、先生が丁寧に指導してくれ、とてもありがたく感じています。英語に触れる機会が多いのが良いです。



英語プレゼンテーション

◇論文活動の思い出について教えてください。

N 私は「愛媛県の魅力度ランキングを上げるためには」というテーマで論文を書きました。茨城県が当時ずっと最下位で、伸びしろ

があると感じてキャッチフレーズを考えたり、茨城県庁にメールでインタビューをしたりしました。それまで公式なメールを送る経験がなかったので、文章の書き方や送信方法など、初めて学ぶことが多かったです。

O 私は「JR 四国を黒字にするには」というテーマで研究をしました。ありがたいことに優秀論文に選んでいただきました。実際に旅をして JR 四国について調べたのは、とても楽しい経験でした。結論としては「黒字化は難しい」というもので、具体的な提案をして終わりました。当初、違うテーマを考えていましたが、担任の先生のアドバイスでこのテーマに決め、論文担当の先生からも熱心に文章の添削を受けました。



論文活動（3年）

W 私は「百人一首が愛されるには」というテーマで論文を書き、国語の先生方にインタビューを行いました。先生方にインタビューする機会はなかなかないので、非常に貴重な経験でした。先生方が優しく見守ってくれたので感謝しています。

A 私は「色の見え方と多様性」というテーマで論文を書きました。小学校時代の色覚検査が記憶に残っていて、なんでだろうと思ったので調べることにしました。色盲に配慮された商品や教科書があると知ることができました。

H 私は「正義とは何か」というテーマで論文を書きました。答えのない問いに対してどのように考え向き合うかという良い機会になりました。行き詰まることもありましたが、担当の先生からアドバ

イスをもらい、しっかり書き終えることができました。文章を書くことに対する抵抗感がなくなり、良い経験になりました。

◇6 年一貫教育についてどのようなメリット、デメリットを感じていますか？

N 私の感じるメリットは仲が深まることです。前期課程 1 年生の時に徳島県から転校してきたので、最初は誰も知り合いがいなかったのですが、一番最初に話しかけてくれた子が W さんです。今でもずっと仲良くしています。しかし逆に、新しい友好関係を築くのが難しくなるので、大学に入ってから新しい友人を作れるかが不安です。

O 6 年間、中学と高校が一緒なので、5 年生がリーダーを務めることができるのは大きなメリットです。県立高校では高校 3 年生（本校では 6 年生）の人がリーダーになります。そうすると大学受験に影響が出てしまうため、運動会のリーダーをするのも浪人覚悟でやると聞きました。そのため 5 年生がリーダーを務め、6 年生は受験に集中できるこのシステムは素晴らしいと感じています。特にデメリットは感じません。



W 1 年生から一緒にいることで、その人の成長具合を見ることができます。お互いにモチベーションを高め合えるのが良いところだと思います。1 年生の頃から仲の良い N さんが、地理が得意だっ

たとは知らなかったけど、国旗をすべて覚えていて、生徒会でも活躍しているので尊敬しています。

A 1 年生の頃から関わることで仲良くなるのは良いことですが、仲良くなりすぎて嫌な部分が見えてしまうこともあります。それがデメリットですね。でも、喧嘩することはほとんどありません。

H 他校の友達から新しい高校生活の話を聞いて人脈が広がっているのを聞くと、少し羨ましくもありますが、6 年間一緒に過ごすことで仲間意識や団結感が生まれ、頑張る糧になっています。それは大きなメリットだと思います。

◇卒業生講演会の感想を教えてください。

N 私は教育実習生の先生が四門館で講演会をしてくれた時のことが印象に残っています。その先生が教育実習中に「気になったことがあったらいつでも来ていいよ」と声をかけてくれました。その時に話した内容から得たモットーが「かりそめに生きる」と「茨の道を行く」というものです。「かりそめに生きる」というのは、一瞬一瞬を大切にすることです。どんな状況でも一秒一秒を大切に楽しんで生きること。そして、「茨の道を行く」というのは、やりたいことが難しいと感じることがあっても、自分の努力を最大限に発揮してやるのが大切だと教えてくれました。後悔しないように、やるべきことを全力でしようと感じました。



卒業生講演会

O 講演会についてはあまり記憶がないんですが、卒業生に関して言

えば、毎年配布される合格体験記が非常に参考になります。大学受験の勉強法や気持ちについて書いてあって、過去の先輩たちの成功体験が心の支えになります。特に浪人している先輩も含めて、直近の合格者の内容が圧倒的に参考になります。

- W** 昨年、21期生の医学部の先輩が救急講座をしてくれました。AEDの使い方や人命救助についての講演を行い、他の医学生も来てくれました。非常に貴重な機会で、今後の参考にもなりました。



- A** 卒業した先輩がたまに学校に来てくれるのが嬉しいです。行事の時も行事がない時も、知っている先輩が顔を見せに来てくれて、受験や学校生活、大学生活について話を聞くことができ、とても参考になります。

- H** 国内の研修旅行に行った時に、その地域の大学に進学した先輩と座談会がありました。自分の進路と似ていたので非常に参考になりました。

◇先生との関係や印象的なアドバイスがあれば教えてください。

- N** 最近英検を受ける前に英作文を作成したのですが、文章がうまく書けないときに英語科の先生に添削してもらっています。朝に原稿を持って行って、放課後に指導を受ける感じです。先生との関係はとても親密で、具体的なやり方について詳しく説明しながら

指導してくれます。

- O** 今の担任の先生はお父さんのように親しく接してくれる一方で、進路の相談になると真剣にアドバイスをくれる素晴らしい先生です。数学の成績について悩んでいるときにも、今の勉強法について聞いてくれ、具体的なアドバイスを考えてくれるので、とても助かっています。

- W** 面談が増えるのは6年生になってからだと思うのですが、学思館で勉強しているときに、わからないことがあればすぐに職員室の先生に質問しやすい環境が気に入っています。特に教頭先生とは職員室掃除の際によくお話する機会があり、そのおかげで質問がしやすいです。

- A** 先ほども話した通り、先生との距離が近く、どの先生にも気軽に質問できるところがいいです。どの先生も親身になって話を聞いてくれるので、とても助かります。

- H** 先生方は、わからないところを何度も丁寧に教えてくれ、個々に合った指導をしてくれます。例えば、数学で苦手な問題や分野に合わせてアドバイスをくれ、「こういう問題をやってみたら？」と提案してくれるので、非常にありがたいです。



◇**済美平成の生徒になる後輩たちへ続けてほしい、
あるいは、これから取り組んでほしいことは？**

- N** 私は徳島から来たときに、友人がいなくて寂しかったですが、Wさんが話しかけてくれて友達になりました。初めての一步は難しいですが、その一步を踏み出せば視野が広がります。恐れずに一步踏み出してほしいです。
- O** みんな受験を経てこの学校に来ているので、他の学校よりも前向きに勉強する生徒が多いと思います。この雰囲気がとても大事だと感じています。今5年生で、受験が近づく中、みんな自習室や休日の自習に通っています。みんなが前向きに勉強している環境がずっと続いてほしいです。
- W** みんなの良い面にもっと目を向けて、他校との比較をしすぎないようにしてください。30年という歴史がある学校なので、学校生活を誇りに思って過ごしてほしいです。
- A** 6年間という時間は長いようですが、実際はあっという間に過ぎます。一日一日を大切に過ごしてほしいです。
- H** 美化清掃委員として、先輩から受け継いだ緑化計画を引き継ぎ、植物を育ててきました。これを後輩たちにも引き継いで、ずっと続けてほしいです。



遠足 集合写真（1年）

